

都市計画道路共栄鶴ヶ丘線の見直しについて

1 共栄鶴ヶ丘線の概要

共栄鶴ヶ丘線は、鶴ヶ島駅西口及び若葉駅西口に広がる市街地を結ぶ幹線街路（延長1,990m・幅員16m）として、昭和46年に現在の路線が計画決定された。

2 今後の方針

本路線については、現在まで未整備の状況であるが、令和元年度に策定した都市計画道路整備方針において、本路線の一部区間が整備優先順位の最も高い区間となった。

また、市内の地域間を結ぶ路線であり、更に、道路延長が短いことから、整備の実現性を高めるために道路幅員を12mに縮小するなど道路規格を見直すこととした。

現在、見直しに向けた検証を行っており、その結果等を踏まえ、都市計画変更に向けた手続きに着手する。

共栄鶴ヶ丘線

